

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第3回情報のかけ橋委員会
2. 開 催 日 時	令和4年10月20日(木) 午前10時00分～午後0時00分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 理事者控室
4. 出席者氏名	(委員) ※敬称略 <small>副市長</small> 永作友寛、山守一徳、川口正人、酒井由美、中北直子 (事務局) <small>危機管理特命理事 広報広聴課 課長</small> 船木精二、武田誉利子、小林祐規
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	0 人
7. 担 当	松阪市 秘書広報局 広報広聴課 TFL 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 e-mail kouhou.div@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 委員長あいさつ
2. SNS等の運用状況について
3. 市ホームページのリニューアルについて
4. 行政チャンネルについて
5. その他(今後のスケジュール等)

議事録

別紙

第3回情報のかけ橋委員会 議事録

1. 委員長あいさつ

委員長 秋になって参りまして、イベントなども多くなってきています。ワークセンター松阪では「ワークセンターフェスティバル」というものがありまして、そこへドブロックが来ておりました。私も見に行ったのですが、駐車場もいっぱい、かなりの人が見に来ていただいています。また、11月には氏郷まつりがあり、他に大きなイベントで言いますとみえ松阪マラソンも控えています。マラソンは教育委員会が主体で動いてもらっていますが、大イベントになりますので、準備もありますし、コースにあたる場所に住んで見える方についてはどうしても交通規制がかかってきます。ご迷惑をおかけしてしまうかなと思いますが、ひとつのイベントとして皆さんと盛り上げていただけるとありがたいなと思っております。ひとつ嬉しいお話なのですが、松坂城の石垣を直すということでクラウドファンディングをやっておりまして、目標200万円を先週で達成いたしました。正直、当初は修理ということもあり、本当に集まるのかどうか不安でしたが、石垣の裏にある裏込め石に名前を入れ、それを返礼品として行ってみようかと地域ブランド課と文化課で考えたのですけれど、想定よりも早く目標額に達することができました。初めての試みでしたし、興味をもっていた方もいたのかなと思います、本当によかったと思います。クラウドファンディングは続けていますので、よろしくお願ひします。本日メインになるのは、ホームページのリニューアルというところでまたご意見をいただくという形になると思います。何か気づかれたことや、このようにした方がよいなどがありましたら教えていただければと思います。よろしくお願ひいたします。

2. SNS 運用状況についての報告

事務局 10月14日現在の、市SNS等のフォロワー数を報告します。FACEBOOKのフォロワー数2,283人、Twitterのフォロワー数3,622人、インスタグラムのフォロワー数4,294人、YouTubeのチャンネル登録者数2,460人、松阪ナビのダウンロード数22,064となっております。インスタグラムにつきましては、8月に若者との協働ということで、1週間ずつ各高校、松阪高校・松阪工業・松阪商業・飯南高校・三重高校が週替わりでインスタグラムを発信するというのをさせてい

いただきました。その期間で 80 人ほどフォロワーの増加がありました。平均 50 人のところ今回 80 人でしたので少し効果があったのかなと思います。また今後も何かできることがあれば進めていきたいと思っております。YouTube に関しては以前もご報告した通り、6 月から収益化をしておりますので、今後も情報発信に力を入れてチャンネル登録者数を増やしていきたいと考えています。松阪ナビについては毎月 500 人程度伸びておりますので、一定数の伸びはあったと思います。こちらについても引き続き、ダウンロード数を増やしていけるように取り組みたいと思っております。

3. 市ホームページのリニューアルについて

事務局 現在は、トップページのデザインの校正中となっておりますが、ここから何か変えた方がよい点などアドバイスをいただければと思っております。また、サブサイトなどのその他ページにつきましては、このデザインが確定後、トップと合わせたようなデザインになってきますのもので、まずトップページのデザインを決定し、それに合わせていくという形となっております。続きまして各担当課のページ、情報が載っているページということになるのですが、こちらにつきましては、どこの大分類から接続するのか、どこのサブサイトに付随するかというのを各担当課の方で現在精査しております。それが決定次第、設定を変更するような形となっております。後は動画制作など進めている部分もあるのですが、大きく行っているところにつきましては各ページのデザインやカテゴリ分類というところとなっております。今後の予定につきましては、トップページのデザインにいただいたご意見などを反映させていただいて、今月中くらいには確定したいと考えています。その後、各ページのカテゴリの決定についても同時期に行わせていただき、11 月には新特別サイトを充実させるような作業を行わせていただきます。また、子育て情報サイトというのがあるのですが、現状、普通のサブサイトとしてあるのみになりますので、内容がどこまで充実できるのかというところに関しては今後のことにも関わってくるのですが、まずは見やすく、そして検索がしやすいなど、充実させたいと考えております。続きましてサブサイトの方のデザインも 11 月上旬には決定させていただきます。その後、11 月から 1 月にかけて申請手続きガイド、プロポーサルの提案のなかでもありました。結婚するときに「はい」「いいえ」を選んでいくような申請手続きガイドのデザインなどの決定をさせていただくと、ごみ検索ページの機能の構築をさせていただきます。同じ時期にインフォグラフィ

ックス動画の作成も行っていきます。庁内向けに関しましては、年末頃に庁内向けの説明会を行い1月に動作確認やある程度各課で操作いただいて慣れていただく予定です。基本的な操作には大きな変化はないので、今の担当者であれば問題はないかなと思うのですが、そのような期間を設け、最終2月1日の公開に向けて準備をしようかと思えます。リニューアルの新機能等というところで、トップページの刷新による情報の充実、検索ページの向上ということを考えております。そして申請手続きガイド、こちらについては提案にあったとおり「はい」「いいえ」で選んでいただいて最終「あなたはこの手続きが必要ですよ」というようなもので、こちらについてはまだ構築中のためサンプル画面はないのですがそういったものを導入する予定です。ごみ検索機能については「何ごみ検索」というのを準備する予定です。こちらのサンプルとしては水戸市が導入しており、簡単に説明しますと例えば「油」の捨て方を検索すると、油の捨て方が出てくるような形です。もちろんその他にもペットボトルや生ごみでも検索可能です。これについては松阪ナビによく似た機能があるのですが、今回ホームページにもこの機能を搭載する予定です。同じように収集日の検索もできるようになっています。これは50音で探す形になります。あ行などですね。そして地区名が出てきます。ただ、松阪の市内の本庁管内はしっかりと第1、第2など決まっているのですが、一部決まっていないところや資源ごみが細かく分かれているような地区もありますのでそのあたりの表記についてどうしていくのかを今後、清掃担当と検討していく形になります。これがごみ検索機能になります。そして、インフォグラフィックス動画ということでグラフィックを使った松阪市のアピール動画を制作予定です。まず松阪市の宣伝動画を作る予定です、国内最大級のスケボーパークの紹介動画をインフォグラフィックス動画で制作する予定です。ではインフォグラフィックス動画がどのようなものか一度見ていただきたいと思っておりますので、今から映像を流させていただきます。（映像を見せる）動画自体は30秒程度の動画です。うちとしては松阪市全体をとっているのを考えていますので、1分程の動画で検討しています。内容は何個かに渡ってはしましますがお肉のまちや観光の場所など、あとは子育て一番宣言も入れる予定ではあるのですが、まだ打ち合わせができていないので何とも言えないのですが、どこまで広く入れることができるのかを検討しております。これを2本作成予定です。

委員 動画の2本というのは費用の関係からですか。

事務局 そうです。2本の動画につきましては費用の関係になります。

委員 たくさん作るの厳しい？お金がかかってくる？

事務局 たくさん作ると厳しくなります。最初の提案の際は1本の予定だったのですが、少し調整を行い2本になりました。もし宣伝に使っていただけるのであれば、有料にはなりますが他にも作成していくことも検討していくべきかと思っております。

委員 先程見た映像は賑やかでしたね。

事務局 私もあまり詳しくはないのですが、やはりグラフィックスで伝えるということで、あのような形になるかと思えます。

委員 普通の動画とはちょっと違った感じですね。

事務局 何かを宣伝するという中でグラフや表を入れることもあります。先程の映像では使用されていませんでしたが、自治体だけでなく、商品や会社内でもよく使われているみたいです。

委員 サンプルの動画のクオリティはあまり高くないように感じました。

事務局 とても賑やかでしたが、何がなにかというところはちょっと分かりにくかったかもしれません。

委員 もし、このような形なのであれば逆に画像で作成した方が良いかなと。特にスケートパークは画像の方が良いと思います。

事務局 加藤ゆうみさんの観光の映像のようなイメージでしょうか。

委員 いえ、違います。どちらかというグラフィックを使ってという感じですね。イラストをたくさん使われても、説明口調でビジュアル的にあまり良いイメージがないので、できれば画像を使うのが良いかと思えます。画像はたくさんあると思うのでそのあたりで見せていく方が良いと思います。

事務局 そのあたりは、調整させていただきます。

委員 動画はだいたい45秒くらいですか？

事務局 このサンプル動画は 30 秒です。松阪市は 1 分くらいの動画で考えております。

委員 激しい感じの動画でしたけど、やはり作り方になってきますよね。

事務局 そのあたりは、これから協議をしていくのですけれども、今回の提案の中であったのがグラフィックを使った動画という案内でしたものでそこは協議をしていかないといけないかなと思っております。そして、プロモーション動画は松阪市としても何個も持っている中で、何か説明をするというものに近い形のものをつくるという提案でありました。そのあたりを考慮してどこまで調整ができるのかというのは今後検討させていただきます。ちなみにですが、加藤ゆうみさんの動画は完全にプロモーションの動画というふうに考えております。

委員 映像自体は福泉さんが作ったものなのですか。

事務局 福外部委託は行っておるかもしれませんが、受注は福泉となっております。動画のイメージとしては、プロモーションではなく松阪市の説明というような形です。肉と観光地、豪商のまちなど

委員 これは逆に、とことんとんがった内容の方が良いかもしれないですね。

事務局 確かに、それも一つですね。先程の映像は切り替わりが早い気がします。よりインパクトのある方法を考慮しながら進める必要があると思います。

委員 逆にプロモーション寄りが良いと思います。イラストですとちょっとチープなイメージになってしまうかなと。皆さん見慣れていますから。

事務局 はい。今回いただいたご意見については今後の協議で検討させていただきます。

委員 そもそも、これを見た人が「こんな紹介なんだ」と思うものなのではないでしょうか。自治体が例えばグラフィックで紹介しているということに驚きなのでしょうか？私は先程の例を見たときに「なんだろうこ

れは」と正直に思うのですが。それならば。現実の写真などちょっとしたものを入れた方が良くと思います。スケートパークの動画は特に画像がある方が良くと思います。

委員 これを見たときに、「松阪市はこんなことをやっているのか」というような反応や効果があるのでしょうか。

事務局 プロモーション動画としては、ドローンを使ったようなものなどもあるので、どちらかという松阪はこのようまちですよといった説明の動画に近い形になると思います。

委員 インフォグラフィックス動画の事例集を見てもグラフィックばかりですね。

委員 どのような形で見られるか。そしてそもそもそれがいるかどうかですね。

委員 ちゃちゃもが動き出すとかどうですか。

委員 かわいくていいですね。

事務局 今考えているのが、「かわいい」なのか「さわやか」なのか「かつこいい」なのかということです。ただ、私のイメージとしては「もめんカラー」が基調になってくると正直「和」といいますか、「かわいい」というのは難しくなってくるかなと思っています。インフォグラフィックスとなると画像が、市章などは活かせると思いますが。

委員 これはもう作成に取り掛かっているのでしょうか。

事務局 作成までは取り掛かっていません。この月末に打ち合わせを行い。11月から取り掛かる形になります。今は2本作成しますということ伝えてあるのみです。

委員 11月あたから1月にかけて作る動画というのがこれですか。

事務局 そうです。本当に今からという形ですね。週明けに動画の作成も含めた打ち合わせがあります。

- 委員 このトップページの画像から動画にということですか。
- 事務局 そうです。市の概要やお知らせにも載せようかと思うのですが、最初は上のカルーセルのところからもとべるような形にしつつ、徐々に下げていくのと、YouTubeにもあげて、そちらで検索している人にも見られるようにしようと思っています。
- 委員 インフォグラフィックスは、正直思っていたイメージと違っていたので、それを逆にトップ画面になにかもう少し動画なりを入れてもらうというのは難しいのでしょうか。費用対効果ですかね。
- 事務局 その予算、働力を違うところへ持っていけたらというご意見ですね。
- 委員 動画というのは、感情に訴えるというような文系よりという感じなのですが、インフォグラフィックスは要するに分析や整理されたものの数値的なものが見ることができるという良さがありますから、松阪を数値的にビジュアル的に見た部分で作るのでしたらそれは良いのかなという部分もあります。ただ、いるのかいないのかという思いもあります。
- 事務局 そうですね。ひとつは作成したいということは最初の時点から考えておりました。その後、機能の取捨選択を行い、もう一つ動画を追加するというふうにはなっております。この点についてはもう一度協議をさせていただきます。現時点の動画案については、スケボーパークについては今、国内最大級の広さというのと、セクション数が数十個と結構広いところで、そのような案内をしながら初心者や子どもも楽しめますよというような動画にしようかなと考えています。松阪市全般については3つの肉を最初にもっていく予定ですのでそこ観光地を含めた豪商というのをメインにこういう町ですよという感じで考えています。移住や子育てなども含めたいのですが、少し系統が異なってくるのでそこまで入れるのかどうかは協議の中で検討しようかなと考えています。
- 委員 一度ひとつ作ってみて、それを見てからもうひとつ作るかどうかの判断をするのはどうでしょうか。それは難しいですか。
- 事務局 期間的な問題があり、難しいですね。
- 委員 スケートパークの映像はどうですか。

事務局 映像は難しいかもしれませんが、全体的な写真は入らないのかというところはお話しようかと思っています。上から撮影した空撮のようなものですね。ただそれも絵で作成するというようなことになるのかというところは申し訳ないですがまだ協議ができていないもので、そのあたりは来週にでもお話させていただこうかと思っています。

委員 献血のインフォグラフィックなのですが、文字だけで説明しているのはいけないのでこういったグラフィックを入れると、見ていただけますよねという解説があり、確かにそうだなと思いましたが、松阪市の紹介をするのにすぐに分かるのであれば、写真や動画の方が分かりやすいのではないのかなと思います。

事務局 ご意見ありがとうございます。この件については、提案時には受注業者も結構力を入れている案件だったかと思うので、もう一度協議をさせてもらいつつ作成に取り掛かせていただきます。ただ他の機能に影響があるのにこれを作ったということがないようにさせていただきます。

事務局 続いてトップページになります。現状のトップページのデザインですが、今画面に映させていただいているものになります。簡単に説明をさせていただきますと、現在は画像が動いていない状態ですが、上の部分の画像が本来は横に動いていきます。これについては写真もできますし、今のような画像もできます。ここについてはある程度の枚数は可能ですが、私どもの考えとしては何十枚になってもそれはおかしいかなと思いますので4枚から6枚ほどで検討しようと思っています。その中でひとつ悩んでいる点がございまして、画像の下に画像を説明するような文字を入れているのですが、画像上に文字を入れることも可能ですし、この説明文字はいらないかなと思っています。これについては後でご意見いただけたらと思います。そして、その下に重要なお知らせです。なお、重要なお知らせがなければここは表示されません。これはあれば載る形です。もしものときというのは常時載るようになっています。ここも重要なお知らせと連動で削除することができるようになっています。現在はコロナ関係もありますので、常時表示で進めています。次に検索です。様々な検索方法があり、キーワード検索やページ ID 検索。ID 検索については初めての人はなにも意味はないと思うのですが、例えば問い合わせがあった場合、この番号をここに打ってくださいと言え

ば、その情報のページがヒットするというような形です。全ページにページ ID が与えられているのでそのあたりで使えるものなのかなと思います。また、今後広報まつさかに QR コードを載せるのですが同時にページ ID を載せておくことでその人がその番号を打てばページをすぐ見つけられるなど、認知度が上がってくれば使いやすくなると思います。そして、申請手続きナビや分類で探す、組織で探す、後は地図で探すというのは今 DX 担当の者も含めて地図の機能も入れておりますので、そこへ入れる予定です。その下はよく利用されている情報になります。これについては状況を見ながら精査していくものになります。そしてその下に新着情報です。ここについては前のものとあまり変更はありません。新しい機能としてはトピックスというもので松阪市の宣伝したいものを今まではカルーセルしか載せられなかったものが3つほど載せられるように考えています。これについては私どもの方で原課と相談し運用を含め考えていきます。後は、イベントについても4つ程トピックスのように抜き出したイベントを表示しつつ、イベントカレンダー表示もできますし、イベント一覧の表示もできるというように2つのリンクを貼っております。その下が募集になっており、現在カウントダウンという名前にしようか考えておるところで、イベント開催まで何日というようなものです。これもなければ消えます。ですので、表示をさせようと思えばできますし、何も入れなければ表示されないというものなので機能としては置いておきたいものと考えております。その下が松阪情報発信局です。ここは今運用している SNS や松阪ナビ、市長の部屋など、情報発信系のリンクを全てまとめました。少し多いとは思いますが、当市としても載せたい思いがありますので、このような形になっております。事業 PR については前にもありましたバナー PR の部分になります。現在のホームページですとこのあたりまでなのですが、この下に魅力いっぱい松阪市というもので特設サイトとして、松阪牛のサイト、観光のサイト、地場産品のサイトへのリンクを載せます。後は子ども時計ですね。ただ子ども時計だけを置くというよりは子育て一番宣言というのでここに子育て情報サイトという新しくつくるサイトへのリンク、その下に子育てに関するリンクを入れていくように考えています。以上がトップページの概要になります。また、検索性の充実というので、右下にある牛ですね。この牛は常時表示されていて、これを押すと検索画面に近いような画面が出てくる予定になっております。ただひとつだけできないものがありまして、キーワード検索を同じ画面に2つ出すということがシステムの出来ない様で、この検索を押しても、トップページ以外は出せるのですがトップページだけは出せないです。

後、スマホ画面につきましては、デザインはパソコン版とほぼ同じもので、下に3つのボタンを常に配置します。これ見て松阪というのは、ここは松阪のポイントになるようなものを2つか3つほど、押すとここですよというバナーが出てくるような形で考えております。これ見て松阪については、今後協議をし、例えばイベントカレンダーにするのか特設サイトにするのか、基本何でも可能ですので、ここについてはもう少し検討する予定です。後はメニューと探すボタンになります。これについては検索窓がでてくる様に考えています。大まかにはなりますが、以上でホームページのトップページの説明になります。ここまでで、何かご意見はありますでしょうか。

委員 スマホの下の方は、トップ画面でいうと下の方までいかないとお出でないのですか。

事務局 そうです。一番下までいかないとお出ないです。今回ページの長さが長くなっております。それは色々検討をした中で、ある程度情報を探しに来る人はあまりトップページを経由せずに、直接各ページに行くのかなと思っております。トップページを経由する人は、まず松阪市と検索してくる人が多いので松阪市の魅力を伝えられるような、少し長くはなっても下まで魅力を伝えられるページにしたいなという思いがあります。

委員 これはもうほぼ固まっている状態でしょうか。どの程度なら変更がきくのでしょうか。

事務局 大きくは変えることはできませんが、機能というよりは、場所の変更などは可能です。

委員 スマホの画面からいくと、松阪のFacebook ぎゅっと松阪の文字があまりにも大きいので小さくするなど、トップに載せるにしても別に掲載しなくても良いのかなと思います。

事務局 正直、私もいらなとは思っておるのですが、業者としては写真の説明もあつたほうが良いという意見をいただいております。私としても作り方次第では画像に入れられるかなと思っております。先ほどお話いただいたように長くなるので減らせるところは減らしたいと思っております。

委員 パソコンで見る分には特に気にならないのですが、スマホで見ると

ちょっと大きく表示されるのか、少し邪魔に感じてしまいます。

事務局 もう少し作り込みましたら、このような感じになるかとは思いますが。現在はサンプルの状態なのでちょっと大きくなっている形です。実際はこれくらいの形になります。

委員 それでも、やっぱり大きく感じますね。

事務局 重要なお知らせは、あったら表示されませんがない場合は枠だけが残りますか。

事務局 いいえ、トップから消えてもしものときはという項目が上に上がってきます。

委員 帯広市の検索ページなのですが、これは ID 番号が入っていないパターン。この注目ワードという扱いかも結構面白いと思います。ただ、ここまでのものはシステム上難しいものですか。できるのでしょうか。

事務局 注目ワードは取り入れています。

委員 載っているのですがけれど、帯広市の方はもっとしっかりと注目ワードの表示がされています。それと、ページ ID というのはおっしゃられた通り、どこでも ID が入っていたりするのでありますが、検索する方にとっては欲しいですかね。帯広市のもを見ると、入っていませんでしたし、シンプルですので…。私はなくても良いと思うのですが。ただ、おっしゃっていただいたように ID 番号を入れればすぐに見つかるというのも便利といえれば便利ですがけれども。どうでしょうか。

事務局 最初の提案の際に感じたことは、これはなんだろうというふうには感じました。どちらかというとし側の説明に有効に使えるものという感じています。

委員 先ほどの帯広市はキーワード検索と注目ワードがはっきりしていて検索しやすいと思うのですが。

事務局 この注目ワードをもう少し大きくするなど検討させていただきます。

委員 右下の検索ボタンを押すとどうなりますか。

事務局 ここを押しますと、注目ワードより下の項目が見られます。ちなみに右下の検索ボタンはずっとついてきます。いつでも検索できるようになっています。

委員 この牛がですね。よく言われるのは、松阪牛は黒に近いと思うのです。これはこげ茶色ですね。ただホームのデザインの色に合わせたのでこの色なのかなと思うのですが、実際ここをちゃちゃもにするのは難しいのでしょうか。他の市町も大体はマスコットキャラクターを使っていると思うので。突然牛さんが現れたのでちゃちゃもにした方が良いと思います。

事務局 おそらく変更はできると思います

委員 では、それに合わせてアレンジしてみたいかがでしょう。

事務局 これについては私の課で作成できる者がいますので、ちゃちゃもが虫眼鏡をもっているような形で作成できるか、また変更ができるかどうか確認をします。

委員 金魚ちょうちんがマスコットキャラクターのところがあり、ホームページの中では上からぶら下がっています。検索のところもイラストで描いた金魚ちょうちんが使われています。やはり自分の町のキャラクターの方が良いかなと思います。

事務局 ありがとうございます。ちゃちゃもに変更可能かどうかも含めて、一度内部で協議をさせていただきます。

委員 先頭の画像のファイルのサイズはどれくらいですか。

事務局 これはもう少しブラウザが小さくなると、画像も小さくなってくるので、今標準で横幅が 1080 か 1100 あたりで揃えて、真ん中によるような形です。

委員 結構大きいですね。特にスマホで見た時にもったいないなと思いますね。

事務局 パソコンでは大きいなとも思うのですが、スマホでは恐らくこれ以

上小さくすると画像の中に文字を入れると見にくくなります。

委員 クリックをすると関連ページが見られるのですか。

事務局 そうです。そこをクリックすると詳細のページに飛ぶようになっています。確かに文字を入れすぎている情報量が多いものは見にくいですね。現在は6枚中6枚が全て宣伝と言いますかイラストになっていますので、最初は写真を入れたいなと思っています。

委員 今いただいたご意見というのは、次回見ていただく段階では、当然まだ作り込みの段階ですよ。一定の形は作っておかないと、次回の意見が難しいのではないのでしょうか。

事務局 現状としては、ある程度の確定は必要となってくるので、一旦修正したものについてはサンプルの方をメール等で送らせていただくような形になります。委員会とは別の形になってしまい申し訳ありませんが、一度目を通していただければと思います。

委員 そこでじっくり見ていただく形ですね。因みにパソコン版とスマホ版を両方送る形ですか。

事務局 スマホ版を確認できるような形でお送りするのは少し難しいです。ただ、先ほどのような画面キャプチャでお送りすることは可能です。

委員 スマホ版でしたら、ポイントごとで切り取って送るということですね。

事務局 そうなります。ただ、基本的にはそこは付随してきますので、例えば先ほどの画像サイズについても比率さえ変わらなければ多少の大小は可能だと思います。他についてはレスポンシブルデザインというもので、パソコン版で決まっているものを小さくするだけになるのでスマホ版だけこうしてほしいというのは、下のメニュー以外は難しくなります。

委員 データを送らせていただいて、その後に次の会議ということですね。

事務局 期間の関係もあり集まっていたいただいての会議の場を設けるのは難しくなっております。

委員 恐らく、この動く画像は変わってきますよね。

事務局 はい。変わってきます。

委員 変わって、今おっしゃられたように中に文字が入ってくると若干イメージは変わりますよね。

事務局 はい。イメージは変わってきます。

委員 やはり文字が入ってくると、大きい方が良いかもしれませんが。これだけ見ると静止画になっているので、何となく威圧感を感じてしまいます。ただ見慣れてしまっているのもありますが。

委員 確かにもう少し下が見えた方が良いかもしれないです。

委員 毎回このトップページの画像が変わるというイメージであれば、少し変わった画像を送ってもらった方が良いかもしれないです。

委員 そして、そこに文字が入ってくるのであればそれも見せてもらうと、少しイメージが変わるかもしれません。

事務局 例えば、細かくここの表記を変えたいというようなことは可能です。ただ、今ここを消すなどは難しいです。

委員 トップ画像の大きさをもっと短くというのも難しい？

事務局 現時点でしたら可能ですが、次回になってきますと正直なところ難しいです。

委員 あと5分の1ほど削れば、下の項目は見えるかなと思うのですが。

委員 他になにがあるのだらうということで少し見えていた方が良いと思いますね。

委員 それは可能なのでしょうか。

事務局 横幅の変更が中々難しいので、確認はとるのですが、横長になって下を削るというのは恐らく可能かなと思います。横は1080で合わせ

ているので、中々変更しづらいです。縦幅は対応可能かと思えます。

委員 画像によってトリミングが難しくなるということですね。

事務局 そういうことになります。今でも横長なのですが、もう少し横長の写真になると思います。

委員 気持ちどうでしょう。どのぐらい消されたら良いでしょうか。

委員 実際にはこのお知らせ欄は見える形になるのでしょうか。

事務局 今の表示は恐らくこのタブレットでの表示なので、普通のパソコンであればもう少し下までは映ります。

委員 やはりもう少し下を見せた方が、下に何かあると思えますね。

事務局 デスクトップですと下も見えるようになります。横についても先ほどのような形になり、重要なお知らせまでは見えるようになります。ノートパソコンの方でもタブレットよりは大きいのでもう少し映ると思います。

委員 もし削るとすれば。これ見て松阪の黄色分の大きさくらいを全体的にカットすれば、ただスマホで見たときの比率がどうかというのがありますかね。

事務局 スマホ表示も考える必要はあると思います。

委員 市章と松阪市というのも若干小さいように感じます。恐らく松阪とアルファベットで入れているからだと思うのですが。もう少し大きくても良いような気がします。

事務局 現在がこれですね。リニューアル後がこれです。

委員 見比べてみると確かに小さくなっていますね。

事務局 これはサンプルで作った画像ですので、正式なロゴについては一度確認をとります。これは提案時にいただいたものを使用している可能性があるのですが、実運用では現ホームページと同じものにさせていただきます。

委員 気持ち大きめをお願いします。

事務局 現状の大きさでしたら問題ないということでしょうか。

委員 いえ、合わせてあるのであれば特に問題はないと思いますがもう一回り大きくても良いのではないかなと思います。これ下にルビも入るのですか。

事務局 ルビも入れるつもりでいますがここについても再確認させていただきます。ただ、現ホームページと同じような形を検討しています。また、トップページの画像につきましては一度現状から変更できるのかどうかということも含めて確認をとり、デザイナーを含めて協議させていただきます。この場でご回答ができず申し訳ないのですが、切ることによって大きな問題が発生しないかや、松阪ナビにも同じ画像を載せるのでそのあたりを考慮させていただいて検討させていただければと思います。

委員 横の 1080 は規定なのですか。

事務局 そうですね。1100 という案もあったのですが、1080 を今のところ固定で進めています。

委員 1080 にした理由とかあるのですか。

事務局 提案と他市町の状況も含めてという形です。課内で検討したのですが、基本的には福泉が持っている知識として、様々なタブレットやスマホを全て考慮していくと 1080 か 1100 くらいの幅が一番妥当だということをご教示いただいたので、それに合わせた形になっております。

委員 表示した時の横幅で、この部分は写真を使うわけじゃないですか。今のホームページは帯の真ん中あたりに画像があるので、もっと横も写真を使ったほうが良いと思います。上に5つのメニューボタンが並んでいるものの、その5つの横幅が丁度写真サイズと一緒にできるようにしてはどうでしょうか。左右に写真があるのでそれらをもう少し真ん中に来る感じです。

事務局 このように横の写真を少し見えているようなデザインにしようと思

うと必ずこれになります。今のホームページのような形であれば可能なのですが。左右両方見えなくなるのであればサイズの変更はなんとかかなるかと思います。

委員 今回は横スライドなのですか。

事務局 横スライドになります。こちらは縦スライドですけれど。

委員 要は天地を削ってほしいということです。下に何があるのかがピンとこないです。

委員 横にスライドするとなると、この幅はシステム上不動かもしれませんね。このこれ見て松阪のアイコン分を削ってと言って、はたして削れるのかどうか。

事務局 この件については、業者も含めて検討させていただきます。

委員 画像は見ずにすぐに下に行く人も多そうですね。

事務局 確かに帯広市のように画像の上に検索が出ているというのもそのようなことを意識しているのかもしれませんが。

委員 人間の心理なのでしょうね。早く検索へいかせたいのか、もう少し松阪の風景を見てほしいのか、松阪の情報を見てほしいのか、そのスタンスはいかがでしょうか。

事務局 スタンスとしては、画像を見てほしいというのはもちろんあり、昨年の課内の協議では写ここに検索窓を置くという意見もありました。ただ、事務局としてはここを、文字を使用した宣伝に使いたいという思いもありましたのでその上にかぶってくるというわけにもいかずという考えがあります。写真でしたら何とでもなるのですが、今のような文字のあるものを入れるとなると、それは難しいです。

委員 そういったスタンスがあるのであれば問題ないと思います。この下のぎゅっと松阪の下の文字はなくなるのですよね。

事務局 これは消す方向で検討させていただきます。

委員 あと、天地が縮められるかどうかをお願いします。

事務局 はい、この件も検討させていただくため持ち帰らせていただきます。

委員 このページ ID 検索は検索の中に必要でしょうか。

事務局 そうですね。これも内部協議をさせていただきます。

委員 一般の人には必要ないような気がしますが…。

事務局 そもそもなくても良いのではないかということでしょうか。

委員 検索ボタンのところを押して漸く出るとかで良いのではないのでしょうか。いきなりここに表示というのは違うかなと思うのですが。

事務局 貴重なご意見をいただいた中で申し訳ないのですが、検索ページの中にページ ID 検索だけもっていくと、余計混乱するかと思います。この窓があるのにページ ID しか検索ができない、キーワード検索がない状態なので、変に悪目立ちしてしまう可能性があります。この検索窓はなんなのかなということが増える気がします。そういう意味では残すか、消すかなのかなと思います。例え一番上に持ってくる私たちがここで検索してくださいと言いやすい場所ですね、そこに移動させるなども一つです。そこに関しては少し考えさせていただきます。

委員 一番下とかどうですか。

事務局 確かにそうですね。この窓については使える方が使えれば良いものなのでそれも一つの案だと思います。

委員 ページ ID 検索は普通の検索の中に入れるのは難しいのですか。

事務局 それはできません。ページ ID についても業者と検討させていただきます。

委員 子育て一番宣言のところでご相談がありまして、松阪市はキャラクターが複数いると思います。ちゃちゃも・たけちゃんやウレッピーなど、実は結構キャラクターのファンがいるんです。そこで子育て一番宣言でこれからリンク付けなどを決定していくと思うのですが、例えばたけちゃんなら武四郎記念館とか、そのキャラクターをリ

リンクさせてそこにとばし、施設や文化を子どもたちに知ってもらうなど、そういったものを作れるのかなという部分と、まるごと相談室という子育ての悩みを気軽にできるところをここへ入れてもらったら、窓口がわかりやすいのでリンクのひとつの案としてもらえたらと思っています。

事務局 まるごと相談室は、現在地区限定で行っているのですが、しっかり始めるときには子育てではなくて、もっとメインにもってくるような形です。また、ここについてはバナーの変更が可能という風にしておく予定ですので先ほどいただいた件はひとつの案として頂戴し、検討させていただきたいなと思います。

委員 ありがとうございます。あと一つご相談なのですが、少し手法は古いかもかもしれませんが。例えば松阪市のホームページを市民が毎日訪れてもらうためにはどのようにしたら良いのかと考えておりました、トップページに一週間にひとつずつ文字が出てきて、それを送ったら何か特典が貰えるなどで見てもらえるというのは古いですかね。予算がかかってくるのかなとも思うのですが。

委員 おもしろい考えですね。

委員 折角つくったので見てもらいたいですしね。

委員 それでしたら。見てもらって尚且つアンケートに答えてもらうのでしたら、それがデータベースとして溜まっていきますし良いと思いますけれど。松阪のホームページを見てアンケートに答えるともれなくちゃちゃもグッズをプレゼントというようなものがあると良いですよ。

事務局 そうですね。少しホームページとは異なりますが松阪ナビのダウンロード推進というのも含めてそこは検討していかないといけないなと思っています。特に何かあったときに、見てもらう、知っておいてもらうことは非常に大切だと思っています。その辺りで見ってもらう工夫というのは私どもも今後考えさせていただきたいです。それについては恐らく運用の面になってくると思いますので、このようなサイトがあるよという周知については今後も進めていかないといけないのかなと思っています。ただ、キーワードによるプレゼントなどとすると、例えば、毎日それだけを見てもらうということが正しいのかどうかという点を考える必要があります。やはり一番

はホームページを知ってもらうという周知が大事なのかなと思っています。そういう意味では、何かあればここを見れば良いよというような周知方法というのを考えたい、考えなければいけないと思っております。

委員 サイト内のイベントじゃないですけどそういったものは必要ですね。

事務局 この件については、運用面に移ってからかなと思いますので、今後もし引き続き検討していきたいと思えます。

委員 石垣のクラウドファンディングはサイトを作っていましたよね。そういったクラウドのサイトを作るのも良いと思えますけれどね。

事務局 直接クラウドファンディングのページしかなかったもので、確かにページ作りの方の工夫もしていきたいと思えます。

事務局 多数のご意見ありがとうございました。今回いただいたご意見も含めて検討、改善をさせていただき、メールでこのような形になりましたというような最終そこでご意見をいただき、大きな変更は難しいですが参考にさせていただきますのでご協力いただければと思えます。それではこれでホームページの現状についての報告は終了させていただきます。

4. 行政チャンネルについて

事務局 続きまして行政チャンネルについてです。新たに7月から「くるっとサークル♪」という番組の放送を開始しました。当市のアナウンサーを務めております高松という者が様々な公民館へ行き、そのサークルの話を聞いたり、体験したりするといった番組です。今から1本番組を見ていただきますので、ご意見をいただけたらと思えます。なお、この番組につきましては、公民館は40個ありますので、全て周れば1番良いと思うのですが、期間などの問題もあるので、可能な限り多く回れたらと思えます。

事務局 先ほど、見ていただいたのが新番組「くるっとサークル♪」になります。今見ていただいた通り、サークルを紹介し、見ていただいた人が興味を持って参加してくれたら良いなということで作成しています。ただ、全公民館回るとなると、内容が被らないかなどの課題

もあります。それらの課題や、見た人がサークルに興味を持ってもらうためにこういった内容で良いかどうか、撮り方はどうか、テロップの出し方などはどうかなど、ご意見いただけたらと思います。

委員 マスクは取って撮影しているのですね。

事務局 はい。屋外であればマスクを外して撮影をしております。

委員 最初の一人の場面ではマスクなしでも大丈夫なのですが、2人の場面ではまだ難しいと部分もあったと思います。

委員 この撮影では毎回アクリル板を持っていくのも大変ですよ。

事務局 この番組はサークルの体験なので、場面によっては接触することもあると思うので、中々アクリル板を設置するというのは難しいです。

委員 習ってみえる方のインタビューをされるときに、壁バックの背面で行っていると思うのですが、できれば何を習っているのかが見えるような形でのインタビューの方が良いと思います。先生なのか、生徒なのか分からない部分もあると思います。他局の番組でもインタビューがあると思うのですが、そういう場合は結構周りを見せていると思います。その人がいったい何をしているのかを見せることが大事だと思います。

事務局 参考にさせていただきます。ありがとうございます。

委員 様々なサークルがあるのですね。

事務局 この後の放送では、吹き矢やフラワーデザインを2番組目、3番組目で制作しております。また、ペタンクや英語教室なども取材に行く予定です。

委員 こういったサークル活動ってとても多いですよ。コーラスなども結構あります。私の親の話ですが、この間クラギ文化ホールで発表会がありました。ちなみにそのサークルの平均年齢が88歳でした。参加された方をメディアで映すことは良いことだと思います。もちろん嫌がる人もいるとは思いますが。

事務局 はい。子どもを映す際なども嫌という方もいるのですが、映してほ

しいという保護者さんもみえるので、そのあたりはしっかりと考えていかないといけないとは思いますが。テレビに映るということを良い風に捉えている方も多数いますし、どちらかといえばそちらの方が感覚的には多いのかなと思っています。

委員 入会方法などの紹介はしていないのですか。

事務局 基本的には、代表者の方に問い合わせいただくということで、その繋ぎというイメージで作成しています。

委員 やってみたいなと思った人は、今の動画でどう繋ぐのでしょうか。

事務局 まずは、公民館に問い合わせをというところから始まります。

委員 それは番組内で説明していましたか。

事務局 最後のテロップでの紹介になります。

委員 それでしたら最後に先生やその辺りの方が「興味があればご連絡くださいね」という喋りを入れるのが良いかと思えます。

事務局 確かにそうですね。因みにテロップについては、いつ活動しているのかなどの問い合わせ先になります。代表者の電話番号は掲載できないので公民館の電話番号にしています。

委員 水墨画やダンスなど公民館のサークルにもいろいろありますね。

委員 松阪市のホームページのくるとサークルをご覧くださいと言ったらホームページも見てもらえるのではないですか。先ほど問い合わせがよく分からないという話でしたが、ホームページに誘導して見ていただくのはどうですか。

事務局 リストということでしょうか。公民館のページには問い合わせ先一覧を掲載しています。

委員 それでしたらそこへ誘導してみてもどうでしょうか。番組は見やすく、整理されているので好感が持てましたし、情報が分かりやすかったです。ただ、気になったのが文字のフォントが少し見にくかったと感じました。少し震えた文字に見えました。

事務局 そちらはおそらく今回流した放映環境の関係かと思うのですが、文字のブレがないようにチェックはしており、テレビでの放送ではそのようなことがないようにさせていただいています。

委員 結構良いところに目をつけましたよね

委員 サークルの方はどこかで発表したいと言いますか、見てほしいという方が結構みえると思うので、コロナで発表の場ありませんでしたし、喜ばれる方も多いと思います。

事務局 ありがとうございます。最後になりましたが、本日は動画を流す時間がないのですがウチの逸品の第7弾寿司編が公開されましたので、また見ていただき何かありましたらアドバイスなどいただけたらと思います。

5. その他（今後のスケジュール等）

事務局 本日は様々なご意見をいただきありがとうございました。またより良いホームページのために皆様のご意見、反映できるものは反映させていただききたいと思います。業者とも協議をさせていただきます、メール等になるかとは思いますが、ご意見いただけましたらと思います。

委員 目処はどれくらいなのか。

事務局 おそらく12月の年末ぐらいまでにはと考えております。よろしくお願いたします。本日はありがとうございました。

以上